中期経営計画
「NeXuS 2023」

地球と共存 世界へ未来へつながる共英製鋼グループ

共英製鋼株式会社
（東証一部：5440）

2021.5.12

中期経営計画の内容

1 「Quality Up 2020」 振り返り

2 コロナショックを踏まえた環境認識

3 「NeXuS 2023」 考え方

4 「NeXuS 2023」 概要

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

1 **「Quality Up 2020」 振り返り**

2 コロナショックを踏まえた環境認識

3 「NeXuS 2023」 考え方

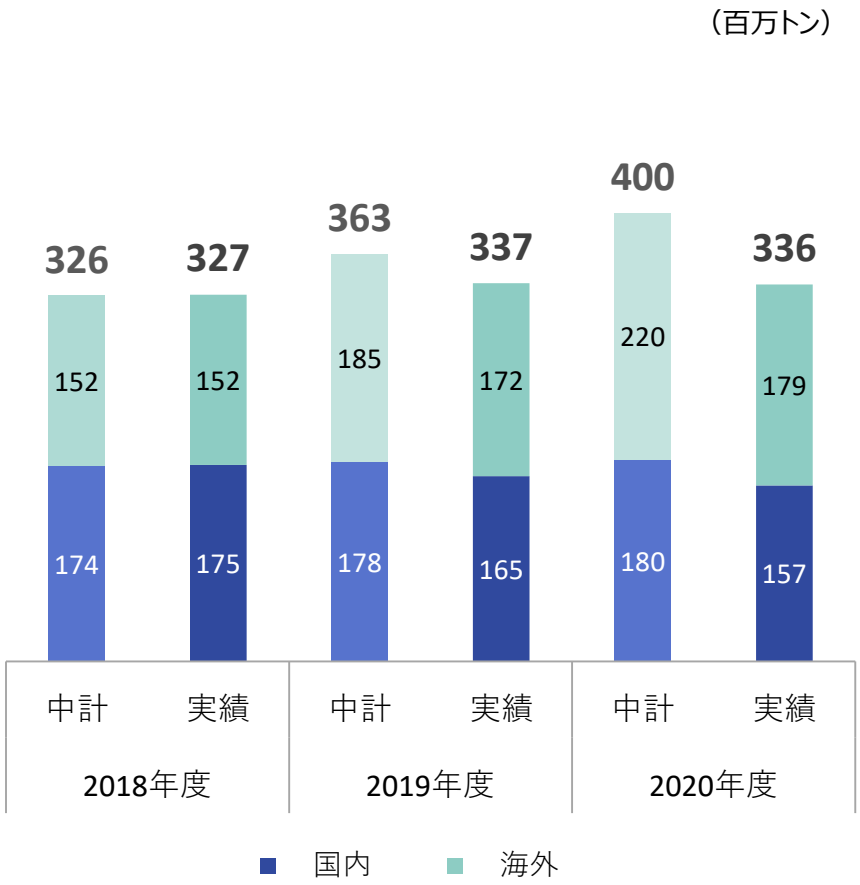
4 「NeXuS 2023」 概要

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

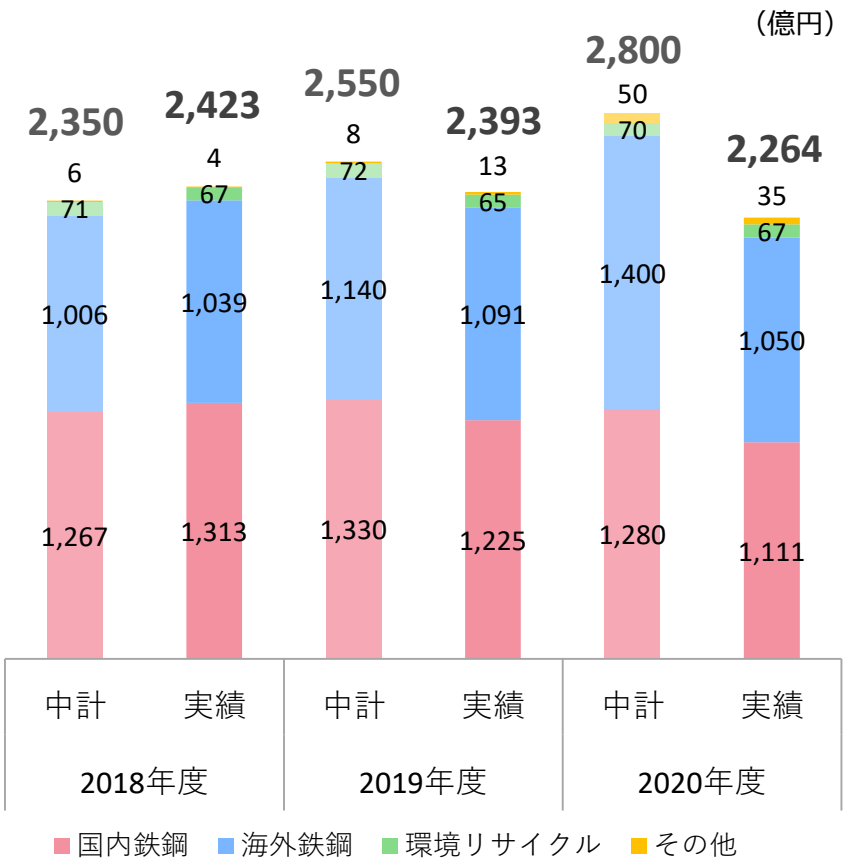
Quality Up 2020 振り返り：定量目標①

・出荷量・売上高については、国内・海外とも目標未達であった

製品出荷量 推移



売上高 推移

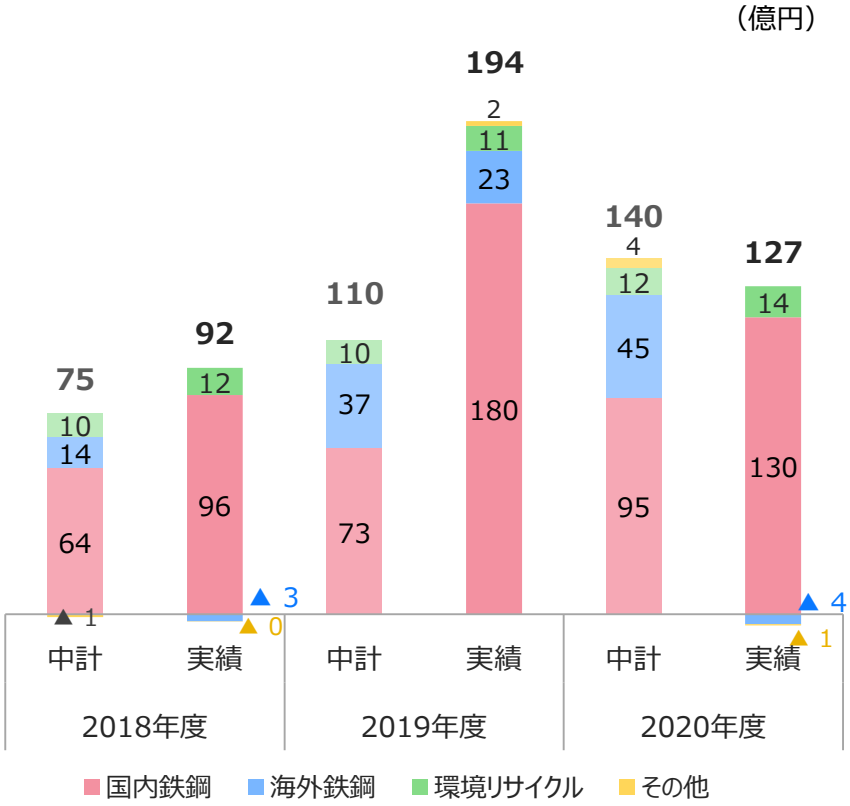


KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

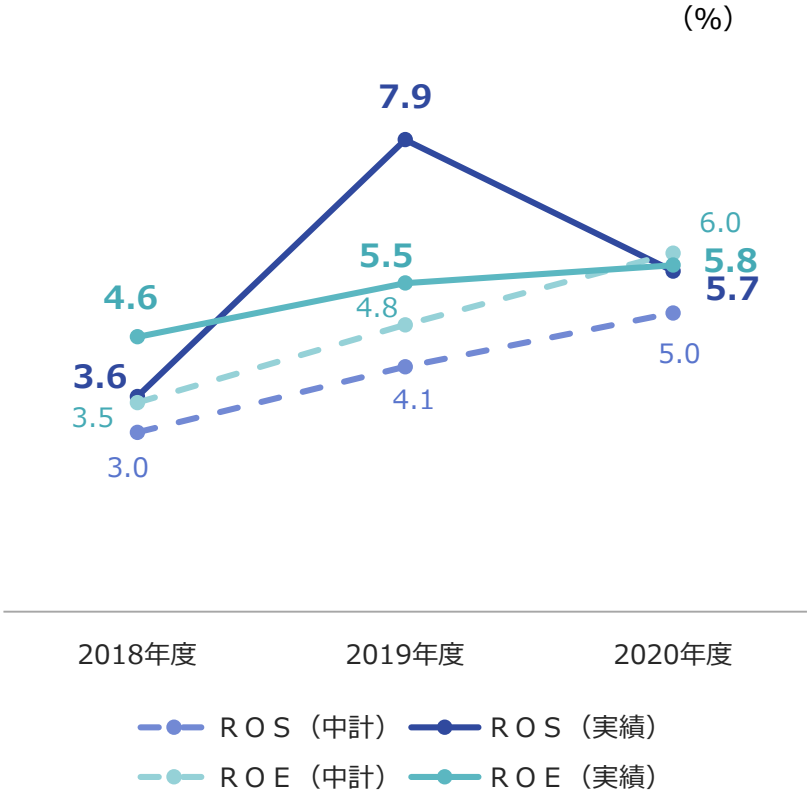
Quality Up 2020 振り返り：定量目標②

- 利益目標については中計2年目に超過達成し、3年間累計でも大幅に上回った
- 特に国内鉄鋼事業は大幅に超過達成したが海外鉄鋼事業は未達に終わった

営業利益 推移



経営指標 推移



※ROS：売上高経常利益率

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

Quality Up 2020 振り返り：セグメント別

KYOEI STEEL

・進捗には濃淡あり、未達の項目は新中計に織り込み継続して取り組む

セグメント	重点施策	進捗状況
国内鉄鋼事業	競争力の強化 生産性の向上	○ 商慣習見直しにより、販売契約の適正化が浸透し適切な売買差を確保 ○ 新倉庫建設（山口事業所）による出荷の効率化 ○ 関東スチールで業界他社に先駆け、昼間操業を実施
海外鉄鋼事業	出荷量の増加 収益力の向上	○ 買収により北米事業を拡大、世界3極体制の確立による出荷量増加 △ ベトナムは競合環境が激化、北米はコロナ禍の影響大で安定的な収益確保に課題残る △ ベトナム北部では収益化を最優先課題として取り組み増産の設備投資は一部先送り
環境リサイクル事業 その他の事業	収益力機会の拡大	△ 廃棄物処理能力の拡大を検討するも実施に至らず △ 鋳物事業は、ベトナムでは新工場建設による生産性向上を進めるも、国内ではコロナ禍の影響で苦戦 ○ ベトナム港湾事業は安定操業・黒字化

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

Quality Up 2020 振り返り：定性目標

KYOEI STEEL

進 捗 状 況

福利厚生・認証制度
ハタラクエール受賞

異形棒鋼など4製品で
「エコリーフ」環境ラベル取得

現場力
「操業技術力や営業力・顧客サービス力の質的向上」

- ○ JK（自主管理）活動の強化（海外グループへの展開）
- △ コロナ禍により一部延期も、重筋作業の解消・操業の自動化、機械化による安全で働きやすい職場環境を構築中
- △ 営業業務改革（基幹システムの統一化）の取り組み中

社員力
「自立型人材の育成・多様な人材の採用・登用」

- ○ 公平性・透明性の高い「新人事制度」の導入
- ○ 各種研修の実施による社員力の底上げ
- ○ 専門知識を持つキャリア採用を強化。

経営力
「ガバナンス体制強化・コンプライアンス重視・品質管理体制の向上」

- ○ 社外取締役を全取締役の3分の1以上に増員
- ○ コンプライアンス・安全・品質に関する組織体制の強化
  （リスク・コンプライアンス委員会、中央品質管理委員会の設置）
- ○ 健全な財務体質の維持（格付「A-」）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

1 「Quality Up 2020」 振り返り

2 コロナショックを踏まえた環境認識

3 「NeXuS 2023」 考え方

4 「NeXuS 2023」 概要

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

当社を取り巻く環境変化

当社にとって重要な環境認識

1
カーボンニュートラル
社会の到来

2
サーキュラー・
エコノミーの到来

3
新しい
グローバリゼーション

4
DXの
(デジタル・トランスフォーメーション)
加速化

5
株主資本主義の
変化

ウィズコロナ時代の
ニューノーマル

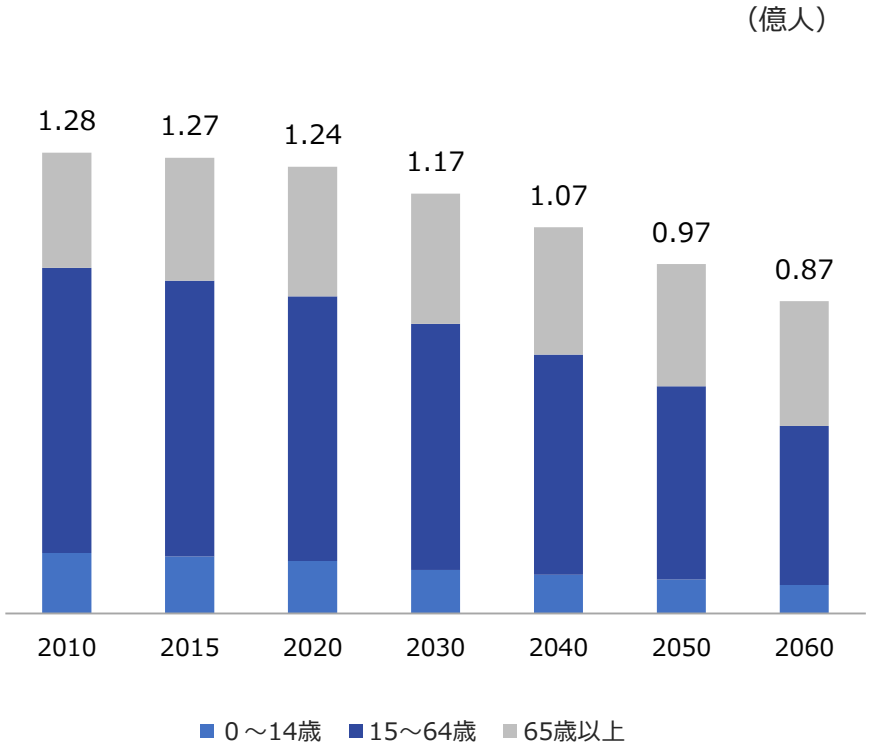
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

事業環境：国内の鉄鋼需要

国内人口

日本の総人口は減少傾向にあり、2030年には1.17億人、2050年には1億人を割り込む。今後、建設需要の縮小は避けられない。

年齢区分別　将来人口推計

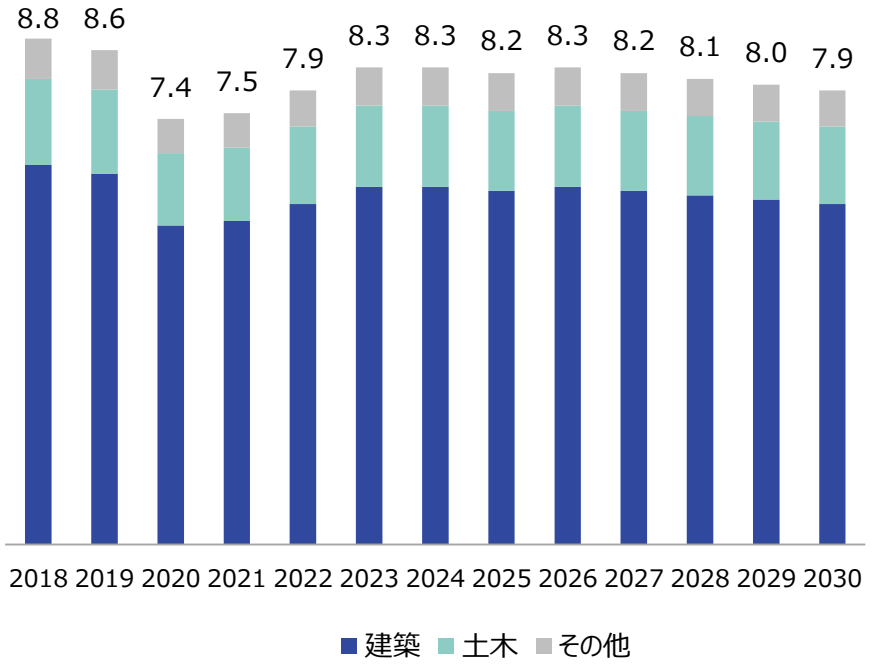


出典：内閣府

棒鋼需要

2021年度はコロナ禍の影響から回復、2023年度まで微増、その後は長期的に漸減で推移。

長期鉄鋼需要見通し



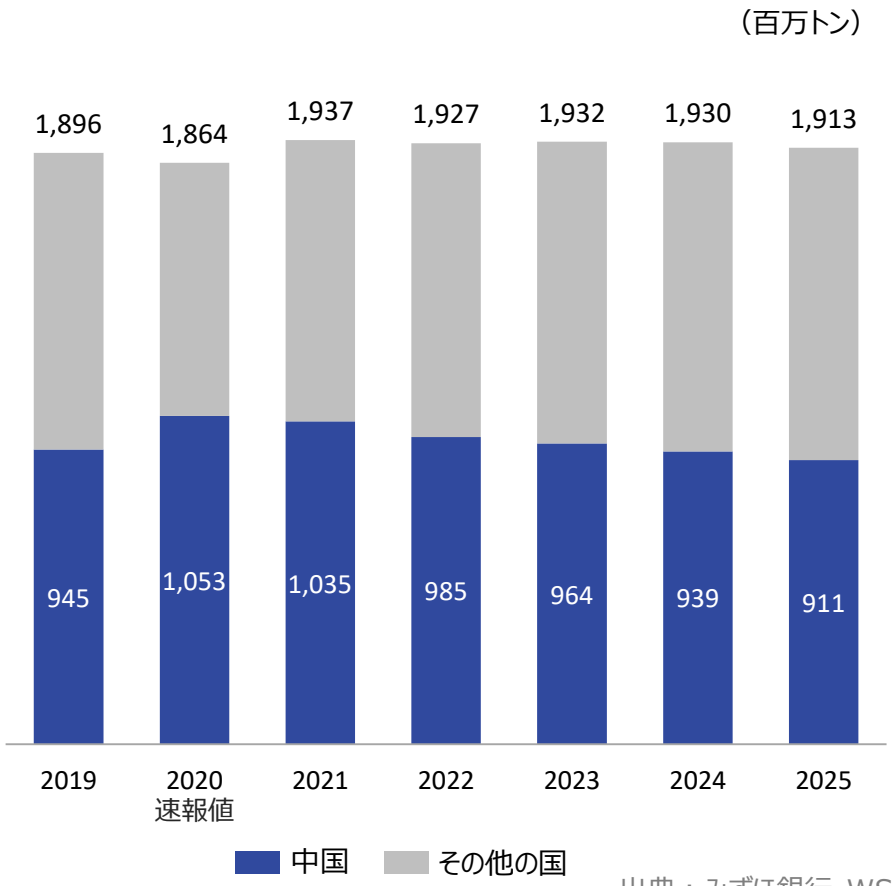
出典：みずほ銀行

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

事業環境：海外の鉄鋼需要①

世界の鉄鋼需要

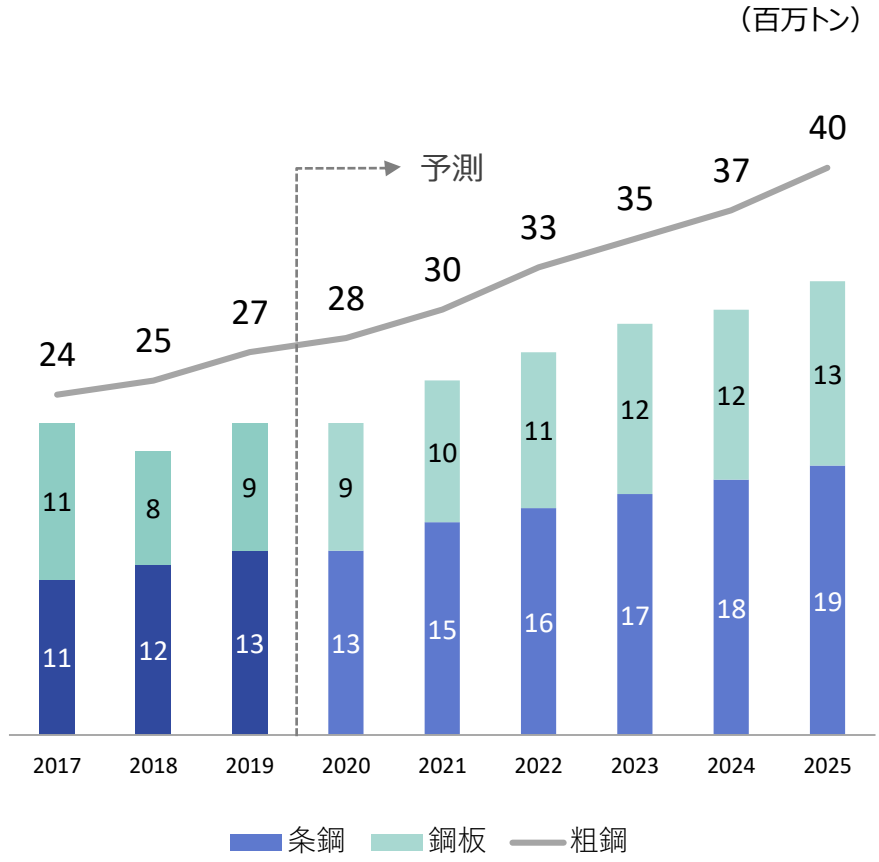
世界の粗鋼生産量は2020年を底に増加、2021年には過去最高の19億トンに達し、その後2025年まで高い水準を維持する。



出典：みずほ銀行・WSA

ベトナムの鉄鋼需要

2020年もコロナ禍の影響少なく、2023年の条鋼需要は17百万トン(2020年比+31%)を見込み、2025年まで大きく拡大する。



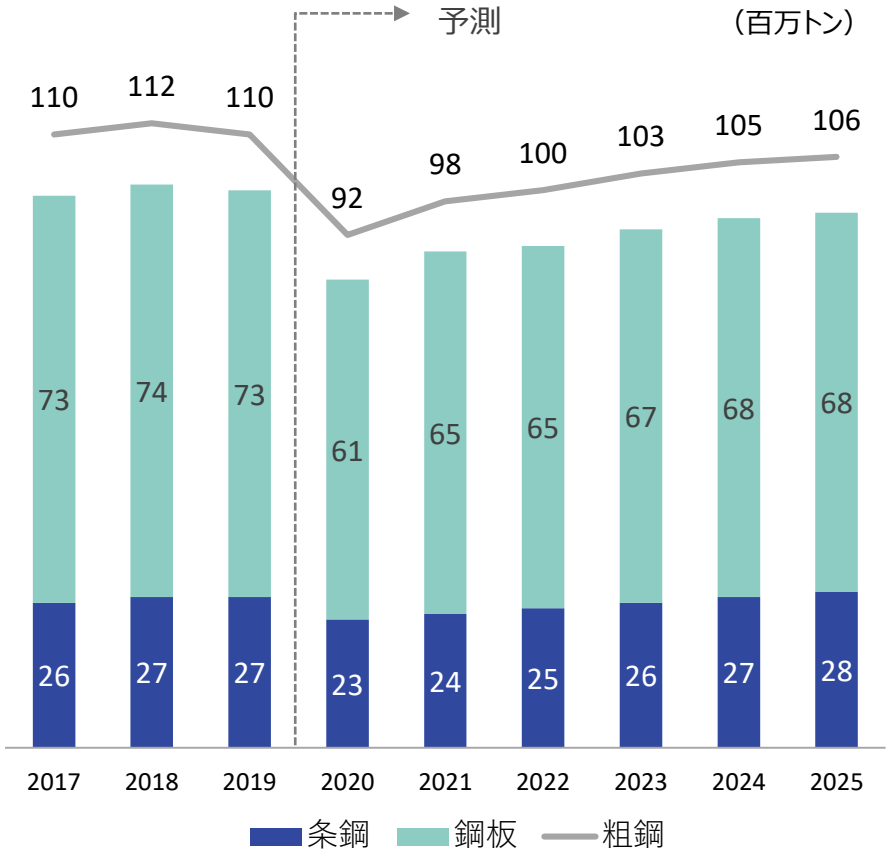
出典：みずほ銀行

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

事業環境：海外の鉄鋼需要②

アメリカの鉄鋼需要

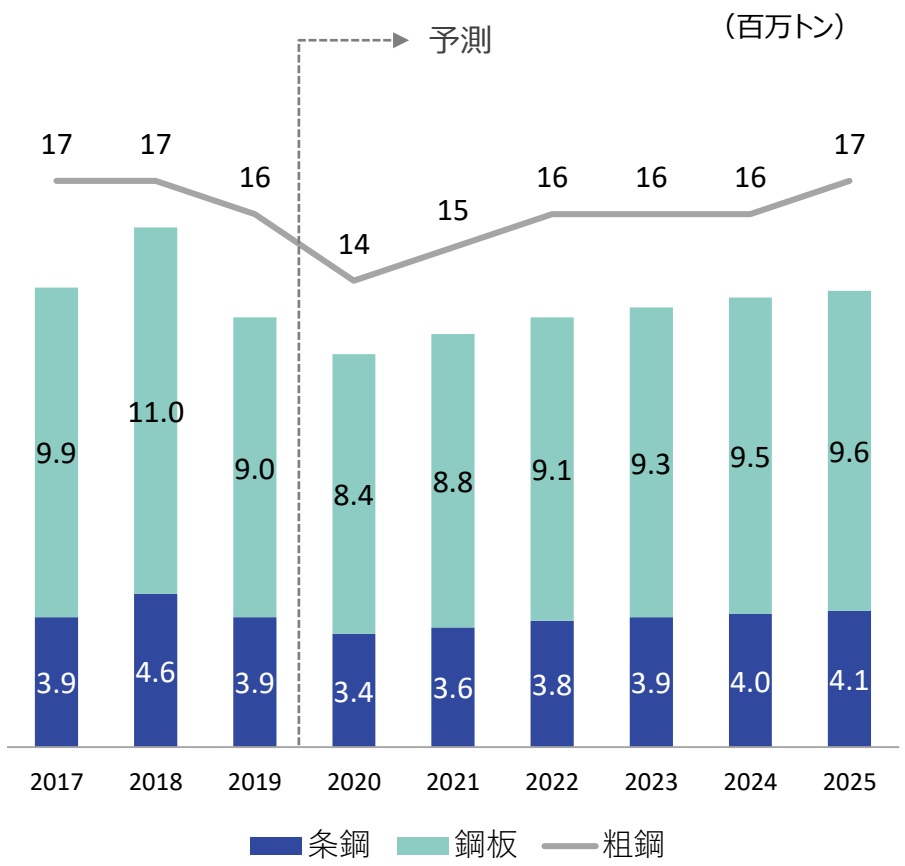
2023年の条鋼需要は26百万トン(2020年比＋13%)を見込み、コロナ禍前の水準に回復する。



出典：みずほ銀行

カナダの鉄鋼需要

2023年の条鋼需要は3.9百万トン(2020年比+15%)を見込み、コロナ禍前の水準に回復する。



出典：みずほ銀行

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

1 「Quality Up 2020」 振り返り

2 コロナショックを踏まえた環境認識

3 「NeXuS 2023」 考え方

4 「NeXuS 2023」 概要

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

共英製鋼グループのありたい姿

・グループ経営理念を踏まえ、事業を通して貢献したいこととしてマテリアリティを特定
・マテリアリティを実現した「ありたい姿」を目指し、グループ一丸となって中計に取り組んでいく

経営理念

共英製鋼グループは鉄鋼事業を中核とした資源循環型事業を通じて、
社会と共生し、日本経済と地域社会の発展に貢献する企業集団を目指します

2030年 ありたい姿

資源循環型社会のエッセンシャル・カンパニーになる

マテリアリティ　当社グループが事業を通して貢献したいこと

快適で安全な社会	美しい地球環境	創造価値の向上	安全で働きやすい職場	地域社会貢献	公正で誠実な企業活動

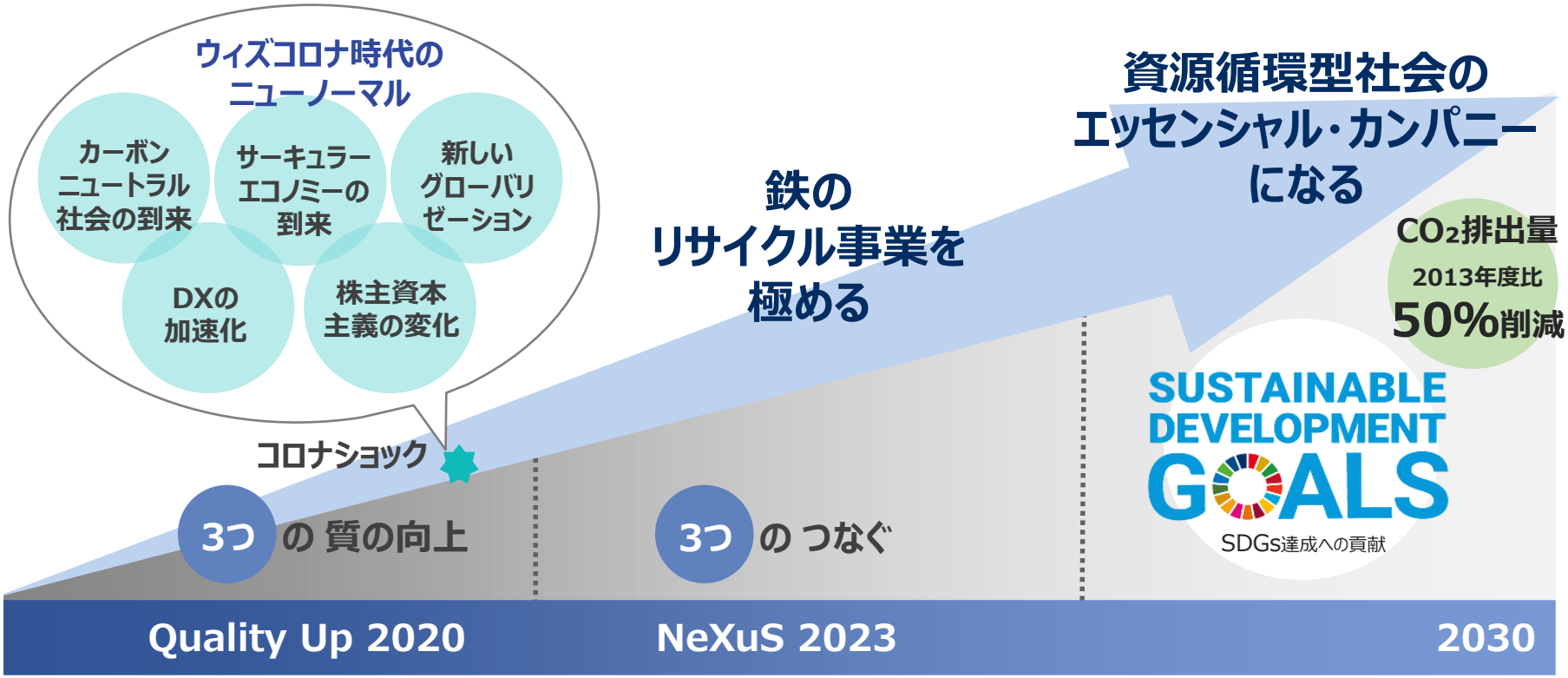
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

中期経営計画

Quality Up 2020 ▶ NeXuS 2023

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2030年に向けた長期シナリオ



セグメント別の方向性（長期シナリオ）

国内鉄鋼事業

国内4事業所を維持、
「鉄筋シェアNo.1」を
堅持し勝ち残る

海外鉄鋼事業

グローカルニッチ戦略のもと、
現地の旺盛な需要を取り
込み、成長拡大を目指す

環境リサイクル事業

社会の環境意識とニーズの
高まりに応え、より**質の高い**
資源循環型ビジネスを展開

鉄鋼周辺事業

事業のウイングを広げるべく
多角化にチャレンジし、
第4の事業に成長させる

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「NeXuS 2023」コンセプト①

新中計の基本コンセプト

ありたい姿を実現するために、強みを伸ばし、弱みを克服する

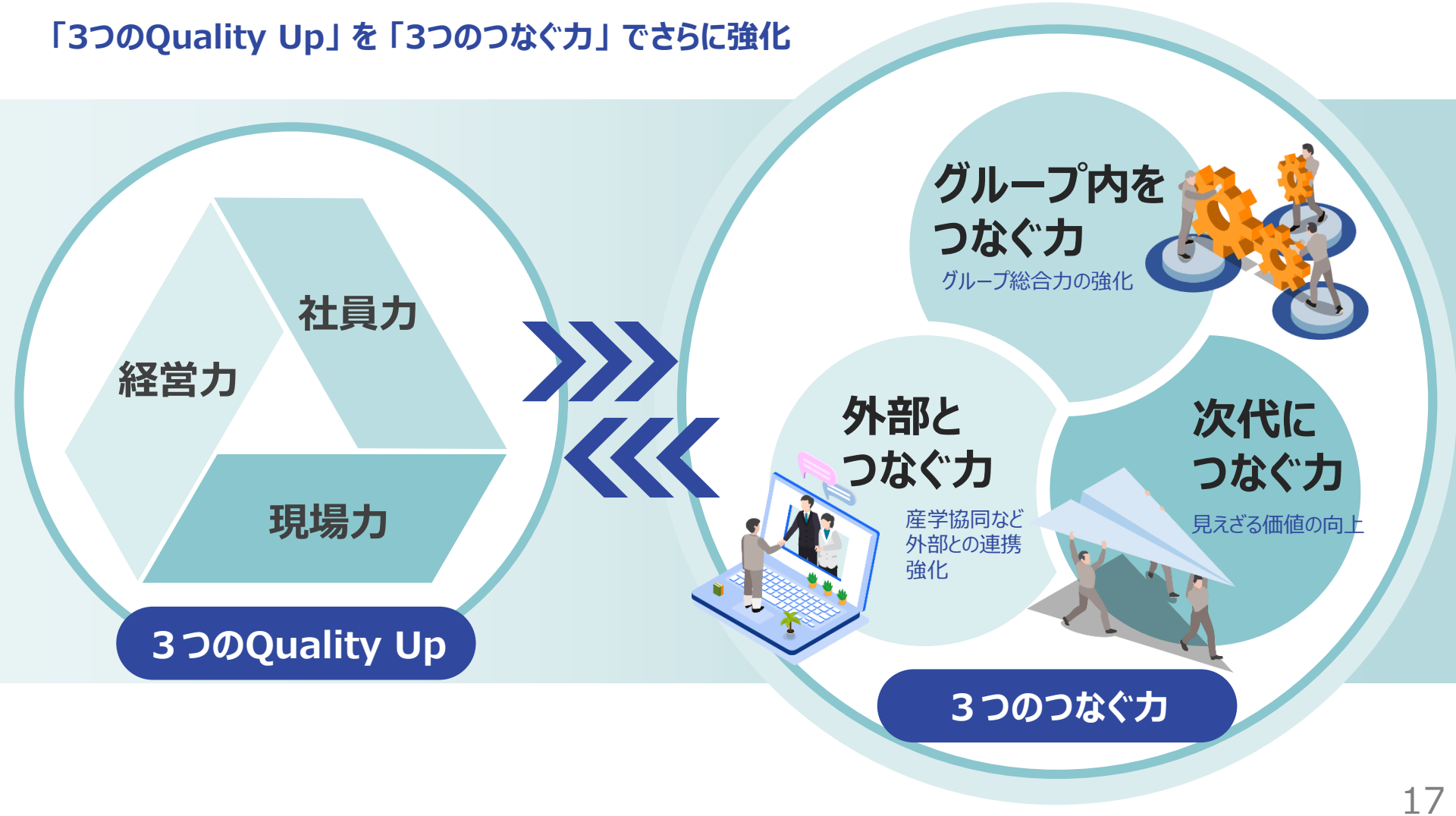
本業を強くする	鉄筋を中心とした建設用鋼材事業を強くする
地産地消ビジネスで リスクを分散する	日本だけでなく、世界で 資源循環型事業を展開する
ウィングを拡げる	環境リサイクル事業や鋳物事業に加え、 加工品事業も強化し、事業領域の幅を拡げる
地球環境と調和する	本業を通じて、サステナブルな社会の実現に 貢献できる「真の資源循環型企業」に進化する

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「NeXuS 2023」コンセプト②

Nexus：つながる　100年企業へ

「3つのQuality Up」を「3つのつなぐ力」でさらに強化



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

1 「Quality Up 2020」 振り返り

2 コロナショックを踏まえた環境認識

3 「NeXuS 2023」 考え方

4 「NeXuS 2023」 概要

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

定量目標：2023年度計画（KPI)

KYOEI STEEL

売上高
2,900
億円

経常利益
180
億円

出荷量
400
万トン
国内　170万トン　海外　230万トン

ROE
7%以上

2023年度
最終目標

ROS
6%以上
※ROS：売上高経常利益率

自己資本比率
50%以上

ネットDEレシオ
0.25以下

配当性向
30%程度

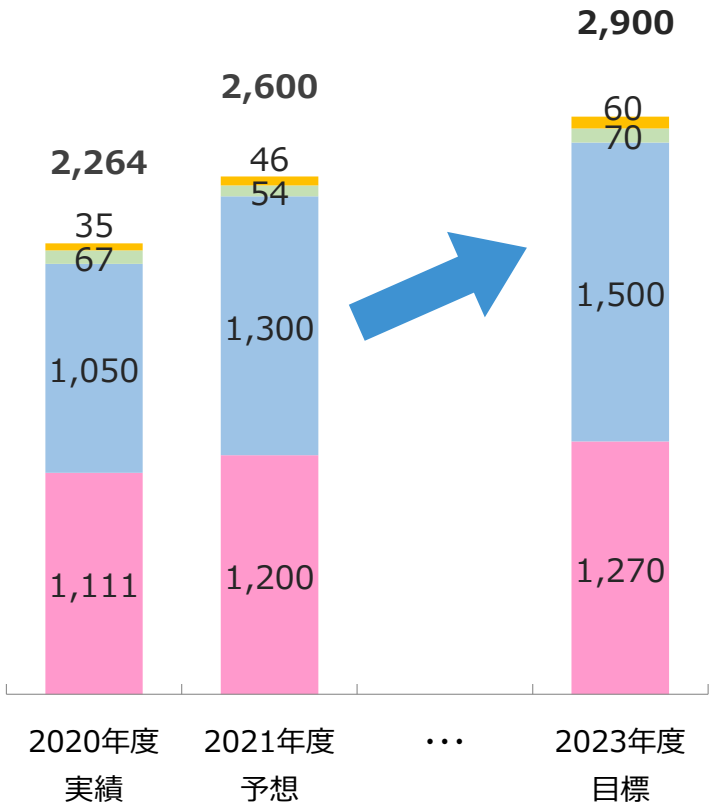
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

定量目標：セグメント別　売上高･営業利益

- 今中計期間で海外鉄鋼事業の収益化を図る

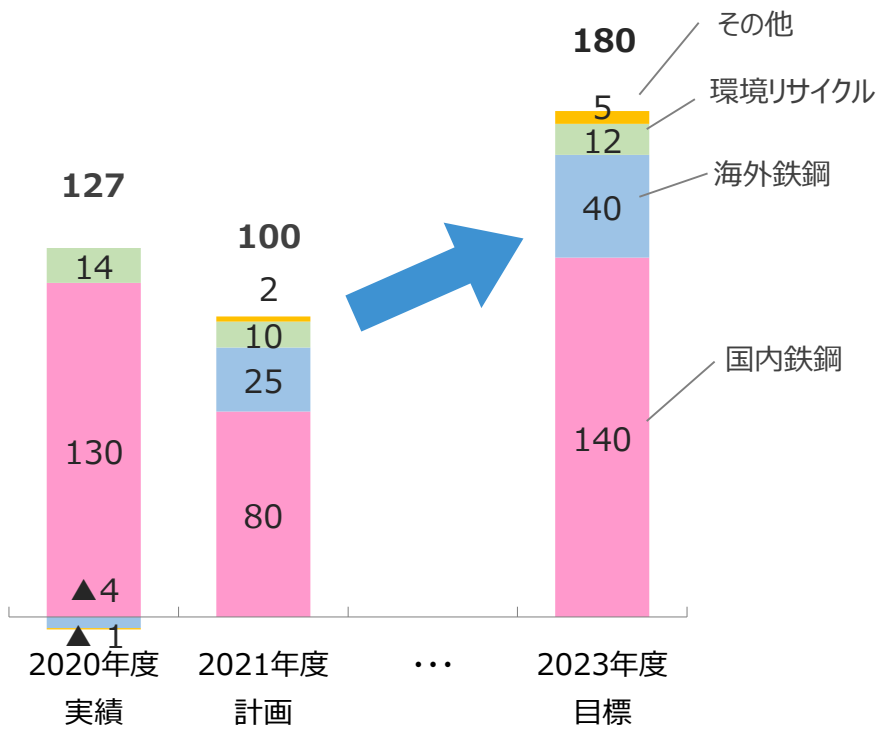
売 上 高

（億円）



営業利益

（億円）

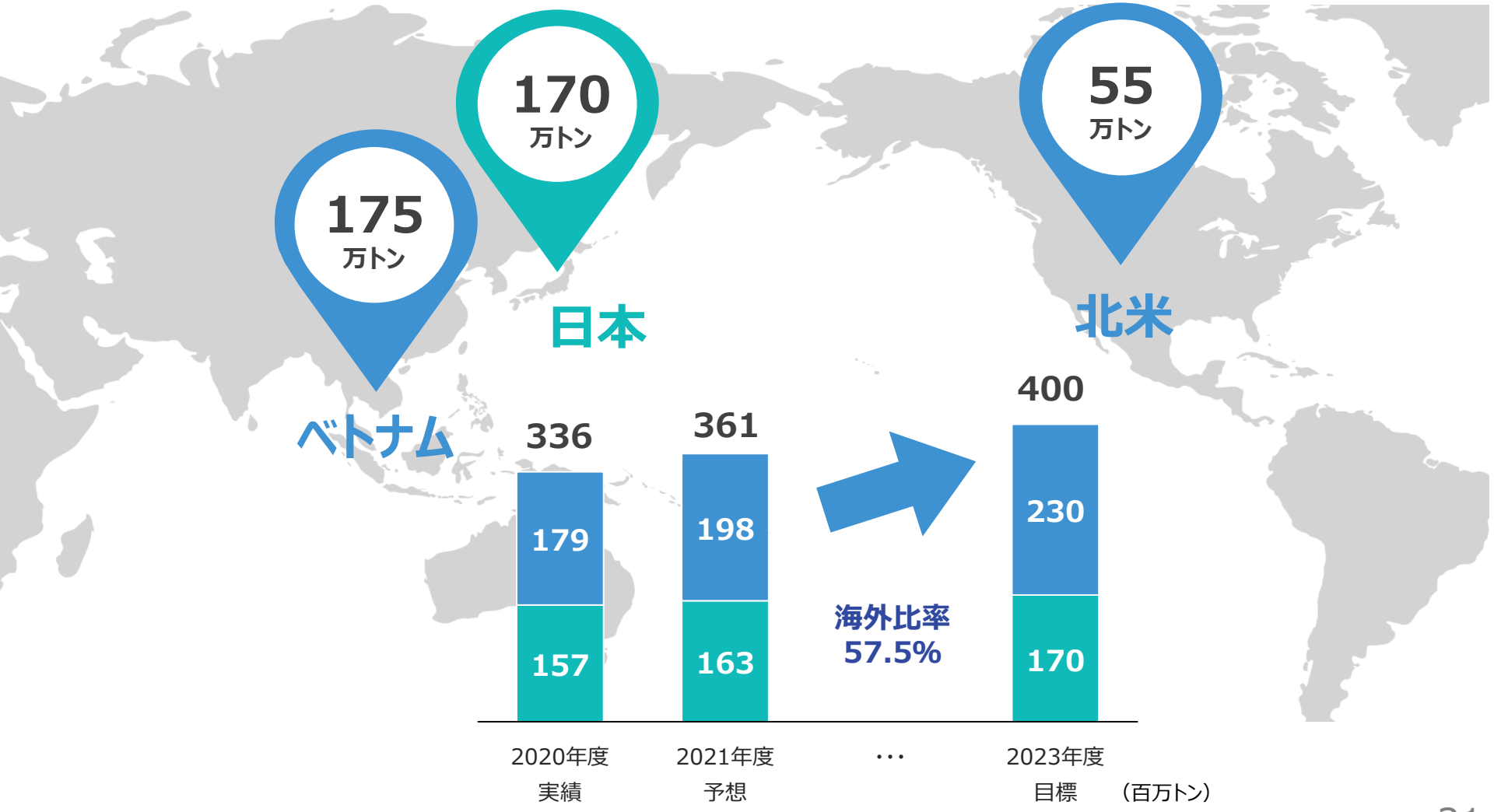


※ 営業利益合計との差異は持分法損益及び連結修正

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

定量目標：セグメント別　出荷量

- 2023年度　グループ全体の出荷量 合計400万トン



KYOEI STEEL LTD.　All rights reserved.

具体的施策

事業の成長に向けた取り組み

1 海外鉄鋼事業

収益力強化
成長拡大の準備

2 国内鉄鋼事業

競争力強化
将来を見据えた
設備更新

3 環境リサイクル・鉄鋼周辺事業

収益機会の拡大

ESGの取り組み・成長を支える基盤強化

4 カーボンニュートラル・資源循環型社会の実現に向けた取り組み

5 すべてのステークホルダーに貢献

6 経営基盤の強化

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

NeXuS 2023 施策 1：海外鉄鋼事業

KYOEI STEEL

収益力強化

既存拠点の課題を克服し、
安定的に利益を計上
できる体制を構築

230万トン体制

生産性向上、設備能力
増強等による増産増販へ

成長拡大の準備

グローカル・ニッチ戦略の下、
規模拡大に向けた準備

	ベトナム	北米
課題	・需要は拡大するも、供給能力も増加傾向にあり販売競争激化 ・競合先の高炉・IF炉と比べコスト高	・設備老朽化・操業技術不足により生産性・安全性に課題 ・コロナ禍の影響大きく、鉱山向け製品で苦戦
施策	・製鋼コスト競争力のさらなる強化 ・北部拠点の一体運営 ・南部での価格政策による出荷量増加	・国内との連携強化による安全・品質や技術水準の向上 ・設備改善による安定操業・生産性向上
	・新サイズや新品種・鋼種の開発・拡販へのチャレンジ ・増産増販体制の構築 ⇒ ベトナム175万トン、北米55万トン	

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

NeXuS 2023 施策 2：国内鉄鋼事業

KYOEI STEEL

競争力強化

鉄筋トップメーカーとして
出荷量170万トン体制維持

将来を見据えた設備更新

将来にわたる業容維持に向けた大規模設備更新投資へ

＜進捗中の施策＞

全自動システム導入の倉庫

自動サンプリングロボット

課題

- 需要縮減が予想される国内における供給能力過剰
- 顧客ニーズの多様化への対応
- 工場設備の老朽化
- ドライバー不足等によるデリバリー品質低下の可能性
- 人材確保と従業員の安全性向上の必要性

施策

- 営業力の向上・商慣習見直しによる適切なスプレッド確保、コスト競争力の強化
- 高強度鉄筋など付加価値製品の拡販
- 将来を見据えた大規模設備更新投資の検討
- 倉庫等の建設による物流効率化
- 積極的な省力化・省人化投資
- 業界再編・業務提携への前向きな取り組み

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

NeXuS 2023 施策 3：環境リサイクル・鉄鋼周辺事業

KYOEI STEEL

収益機会の拡大

既存事業の深掘りと
新規事業の探索

	環境リサイクル事業	鉄鋼周辺事業
課題	電気炉による処理能力の限界	事業ポートフォリオにおける 鉄鋼事業(鉄筋)の比率が高い
施策	・**廃棄物処理能力の拡大** - 環境に配慮した廃棄物処理施設の建設 - M&A・資本提携 ・**難処理廃棄物処理の強化** - 処理ニーズの高まりが予想される車載リチウムイオン電池や炭素繊維、アスベストなど	・**新規事業推進室の設置による加工品事業の強化** （高強度せん断補強筋） ・**新たな建築工法に対する製品開発** ・**鋳物事業、港湾事業の収益力強化** ・**新規事業への取り組み強化** （事業シーズの探索）

▲高強度せん断補強筋
「キョウエイリング685」
（2021年4月発売）

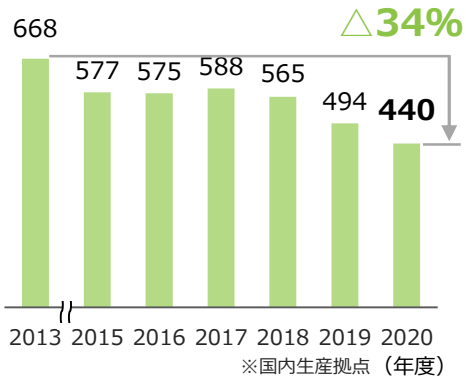
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

NeXuS 2023 施策 4：
カーボンニュートラル・資源循環型社会の実現に向けた取り組み強化

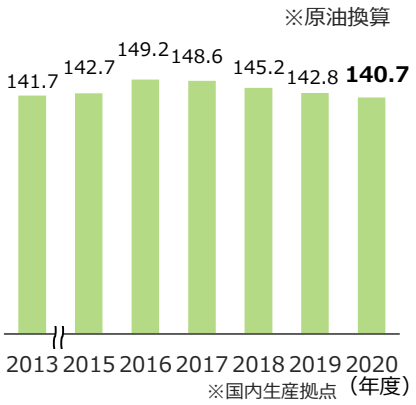
目標
（中長期）

2050年のCO_2排出量実質ゼロに向けて
- **2030年度のCO_2排出量50%削減**
（対2013年度：国内生産拠点）

CO_2排出量（千t-CO_2）



エネルギー原単位（L/t）



施策

CO2排出量削減
- エネルギー原単位削減
- 燃料転換（重油からLNGへ）
- 太陽光パネル設置の拡充
- 再エネ電力利用の検討
- 緑化事業の拡大

◀2021年4月
オリーブ植樹

ゼロエミッション
- 鉄鋼副産物のゼロエミッション
- スラグの有効利用・用途開発（外部との共同開発）

その他の取り組み
- TCFD提言に基づく情報開示

TCFD

◀2021年4月
賛同表明

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

NeXuS 2023 施策 5：
すべてのステークホルダーに貢献する取り組み強化

KYOEI STEEL

女性総合職比率
2023年度目標
11%

▲新築の女性用ロッカールーム

- 労働災害ゼロ
- 「健康経営」の促進
- 女性総合職比率の向上
- 多様な人材の確保
- 教育・研修の充実

従業員

株主

- 情報開示の充実
- 建設的対話の継続
- 安定配当

共英製鋼のステークホルダー

寄付総額
当期純利益
（単体）
0.5%程度

地域社会

- 地域貢献活動や寄付活動の継続

▲地元自治体との合同防災訓練

取引先

- 原材料や副資材安定調達のためのサプライチェーン強化

顧客

- さらなる品質強化
- 新たな建築工法への対応

▲JK（自主管理）大会のリモート開催

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

NeXuS 2023 施策 6：経営基盤の強化

・さらなる事業成長を支える経営基盤をより強化する取り組み

1 より公正で誠実な企業活動

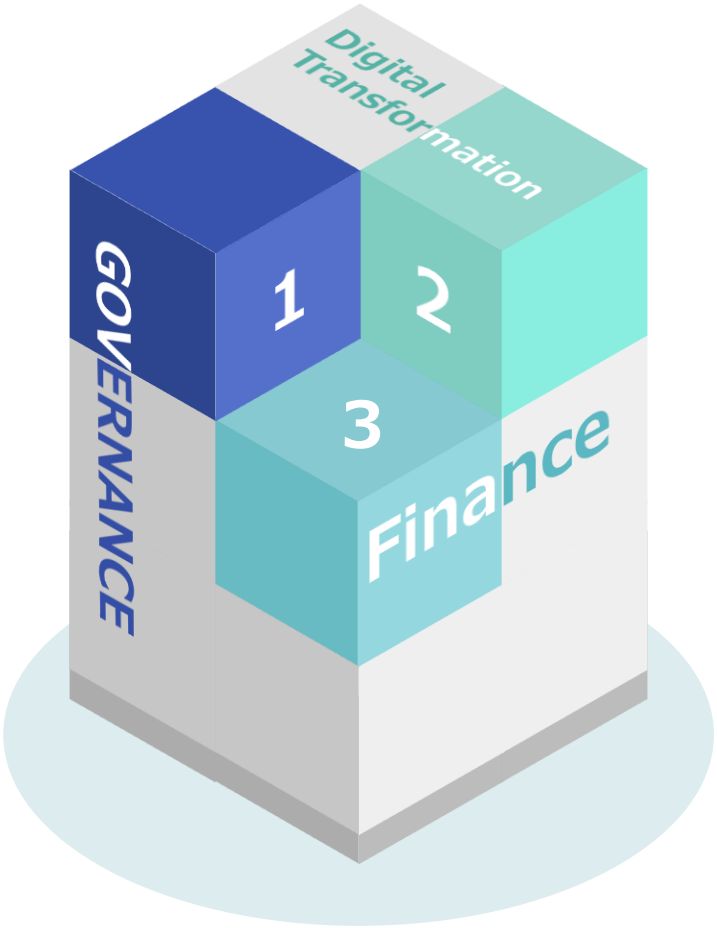
・リスク管理や内部監査のさらなる強化・充実
・情報セキュリティ体制およびIT監査の強化
・コンプライアンス教育の充実

2 デジタル化(DX)の推進

・営業業務改革（基幹システム）の完成
・ペーパーレス化や定例業務のRPA化
・スマートファクトリー化の推進
（デジタル技術を駆使した操業効率化・省人化）

3 財務基盤強化に向けた取り組み

・社債発行等による資金調達の多様化
・財務規律の堅持　格付「A格」 維持



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

投資計画

・中計期間（3年間）において、累計約600億円の投資を計画

（億円）

	国内鉄鋼	海外鉄鋼	環境リサイクル鉄鋼周辺	合計
戦略投資※	100	170	105	375
維持投資	100	40	－	140
環境投資	20	30	－	50
福利厚生投資	25	10	－	35
合計	245	250	105	600

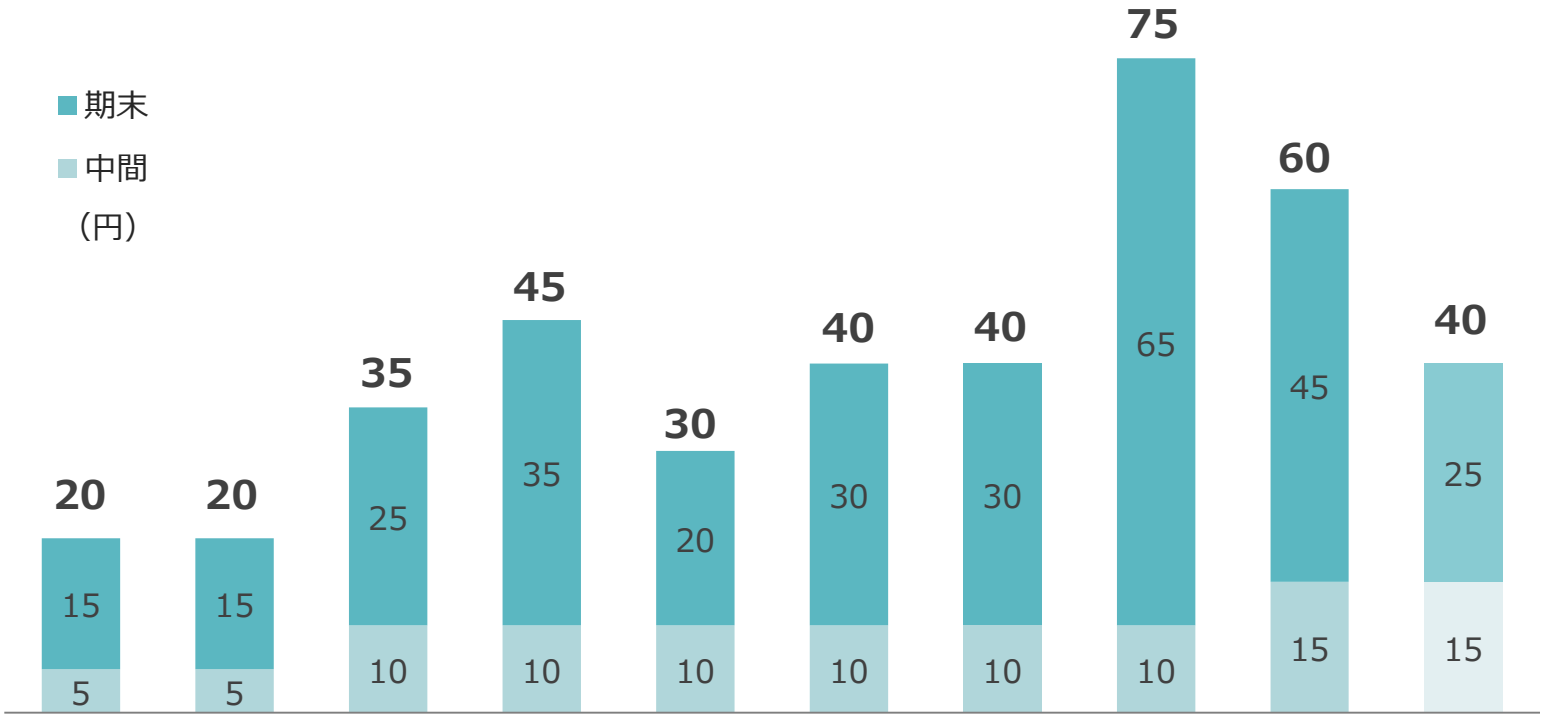
※ デジタル化投資 20億円含む

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

株主還元

配当方針

- 企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続
- 配当性向(連結)25～30%程度を目処に、1株あたり年間30円以上を配当



	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度(予)
配当性向(%)	42.0	-	22.0	23.1	27.2	49.8	26.7	40.9	29.7	29.0

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

KYOEI STEEL

NeXuS

▸▸▸ Next Success

次代の成功を目指して

これまでの「鉄づくりを通じて社会に貢献する」企業から、

これからの「サーキュラー・エコノミー社会」の中で

資源循環型事業を通じ、社会の発展と地球環境との調和に貢献する

“エッセンシャル・カンパニー”を目指します

参考： Quality Up 2020 結果

	2018年度		2019年度		2020年度	
	中計	実績	中計	実績	中計	実績
売上高	2,350億円	2,423億円	2,550億円	2,393億円	2,800億円	2,264億円
経常利益	70億円	86億円	105億円	190億円	140億円	129億円
出荷量	326万ﾄﾝ	327万ﾄﾝ	363万ﾄﾝ	337万ﾄﾝ	400万ﾄﾝ	336万ﾄﾝ
（国内）	174万ﾄﾝ	175万ﾄﾝ	178万ﾄﾝ	165万ﾄﾝ	180万ﾄﾝ	157万ﾄﾝ
（海外）	152万ﾄﾝ	152万ﾄﾝ	185万ﾄﾝ	172万ﾄﾝ	220万ﾄﾝ	179万ﾄﾝ
ROS	3.0%	3.6%	4.1%	7.9%	5%以上	5.7%
ROE	3.5%	4.6%	4.8%	5.5%	6%以上	5.8%
配当性向	28.9%	26.7%	24.8%	40.9%	30%程度	29.7%
設備投資・事業投資		123億円		246億円		109億円
	計画：450億円/３年					

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：共英製鋼グループのマテリアリティ

KYOEI STEEL

マテリアリティ（重要課題）

快適で安全な社会のために

人々の暮らしの中で役割を終えた様々な資源のリサイクルを通じて、地球環境保全に貢献し世界インフラを支えます。

美しい地球環境に向けて

当社グループが発生させる地球温暖化効果ガスや副産物を削減するだけでなく、社会で発生する様々な廃棄物をリサイクルすることで、環境負荷の少ない社会の実現に貢献します。

価値創造をともにする皆様の期待に応えるために

お客様や取引先からの様々な期待と要請に応える製品・サービスを提供することや、環境負荷の低い原料・資材を調達することで、バリューチェーンを通じた社会への貢献を目指します。

より安全で働きやすい職場に向けて

労働災害の撲滅や職場環境の整備、多様な人材の登用、柔軟な働き方の採用を通じて、安全で働きやすい魅力的な職場を実現します。

地域社会の一員として貢献するために

様々な地域活動や防災活動など地域への貢献を通じて、当社グループが地域になくてはならない存在となることを目指します。

より公正で誠実な企業活動に向けて

経営環境の変化に迅速に対応できる組織体制と透明性の高い経営システムを構築し、公正で誠実な企業活動を実践することで社会から信頼される存在を目指します。

関連性の高いSDGs

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

共英製鋼株式会社